



2021年2月14日

報道関係各位

福島ガス発電株式会社

福島県沖を震源とする地震による福島天然ガス発電所の被害・対応状況について
(2021年2月14日(日)14時30分現在)

昨日2月13日(土)23時8分ごろに発生した福島県沖を震源とする地震による、当社福島天然ガス発電所(福島県相馬郡新地町)の被害・対応状況についてお知らせいたします。

福島天然ガス発電所は、1号機、2号機ともに、地震発生にともなう自動停止後、現在も停止しています。発電設備への大きな損傷・損壊はないものの、発電所全体の設備の詳細点検を進めている状況です。

また、発電燃料となる液化天然ガス(LNG)の貯蔵と気化、送出業務を委託する、石油資源開発株式会社(JAPEX)の相馬LNG基地(福島県相馬郡新地町)の操業停止にともない、本発電所への燃料供給が停止しています。

上記事由から、本発電所運転再開時期は、1号機、2号機ともに現時点では未定です。引き続き安全を最優先に、運転再開を目指し対応してまいります。

【参考：福島天然ガス発電所 概要】

名 称	福島天然ガス発電所
所 在 地	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神 161-3 (相馬港 4 号埠頭)
敷地面積	約 10 ヘクタール
発電方式	ガスタービンおよび汽力 (ガスタービン・コンバインドサイクル (GTCC) 方式)
出 力	118 万 kW (59 万 kW×2 基)
燃 料	天然ガス (液化天然ガス : LNG を気化) ※発電燃料 LNG の保管と気化・送出業務は、本発電所に隣接する JAPEX 相馬 LNG 基地へ委託
熱効率	発電端効率 約 61% (低位発熱量基準)
運営主体	福島ガス発電株式会社 ※石油資源開発(株)、三井物産(株)、大阪ガス(株)、三菱ガス化学(株)、北海道電力(株)の 5 社が出資する特別目的会社

以上